

本 社

〒062-8686
札幌市豊平区福住1条4丁目13番13号
TEL:011-836-3300
FAX:011-856-8181
平日9:00～17:00（土日、祝祭日、弊社指定休日を除く）

道南営業所

〒060-0004
北海道札幌市中央区北4条西1丁目1番地 共済ビル
TEL:011-211-0078 FAX:011-232-0705

道央営業所

〒068-0025
北海道岩見沢市5条西5丁目2番地1 空知農業会館
TEL:0126-22-8214 FAX:0126-22-8834

道北営業所

〒070-0030
北海道旭川市宮下通4丁目2番5号 JA上川ビル
TEL:0166-26-1921 FAX:0166-26-9089

道東営業所

〒090-0833
北海道北見市とん田東町617番地 管理センター
TEL:0157-23-4259 FAX:0157-25-0940

<https://www.jahokkaido-cnt.jp>



リクルート
ガイド

株式会社 JA北海道情報センター



START!!
RECRUIT





どんな企業？

COMPANY POLICY

会社の方針

当社はJAグループ北海道100%出資のIT企業です。

経営方針

私たちはJAグループ北海道の一員として、農業情勢・情報システム分野を取り巻く諸情勢への変化に対応し、情報システム及びネットワーク基盤の更なる機能強化、安定運用・効率的運営管理に努めるとともに、情報資産を適切に保護する諸施策への対応も図り、JAグループが安心して情報処理を委託できる組織、JAグループの負託に応える事業展開に取り組めます。

経営ビジョン

私たちは、JAグループ北海道の一員として4つの大きな柱を設定しました。

- 1 情報システムとネットワーク基盤の一体的な運営による最適な環境の提供を目指します。
- 2 システム基盤見直しによる情報処理トータルコストの低減化を目指します。
- 3 データセンター化指向により組合員・JAへの情報提供の強化を目指します。
- 4 将来的な開発技術と通信技術の発展に伴う一体的な取り組みにより、高度なサービス提供を目指します。

コーポレートメッセージ

できないを、できるに。

「できない：Don't」を「IT技術（デジタル）」と「人の手（アナログ）」によって「できる：Do it」に。



ITの〆カ〆とあなたの〆個性・探求心〆で、
会社と北海道農業をアップデートする。

次代を担う個性あふれる“原石（人財）”を
わたしたちは求めています。

株式会社JA北海道情報センター
代表取締役社長

小野寺 俊幸





JOB DESCRIPTION

事業内容

私たちは、「北海道農業」の
持続的発展という目的のために、
5つのセクションが連携し、業務にあたっています。



創造力を
発揮!

1 開発部門

Development department

会社のコアである情報サービスに携わる仕事をします。
利用ユーザの期待に応えられる情報サービスを追究し、新しい開発
技術を取り入れながら、利便性の高い情報サービスを提供します。



技術力を
活かす!

2 運用部門

Operations department

情報サービスの円滑な運用に携わる仕事をします。
インフラの整備をはじめ、情報セキュリティ対策などを担い、利用
ユーザに安心して利用いただく環境を提供します。



提案力と
行動力が
大事!

3 営業部門

Sales department

当社の顔となる部署です。
当社が提供する情報サービスの第一窓口を担い、
最前線でユーザに寄り添い、支えます。



堅実さと
正確性!

4 総務部門

General affairs department

決算業務のとりまとめや未来を担う人材の
採用・育成、環境づくりのサポートなど、
多種多様な仕事を担う縁の下の力持ち的役割です。



統制力と
企画力が
カギ!

5 内部監査、経営企画部門

Internal audit, planning department

会社の中長期的な成長戦略を企画・提案します。
業務の効率化・透明性・不正の未然防止など、
会社運営の健全性と安定経営を支えます。

WORK environment

求める人材像

一緒に成長する情熱と意識を持った人材を求めています。

自立

自ら考え、自ら学び、
自ら率先して
行動する人材

規律

企業理念を理解し、
高い倫理観と良識ある
行動ができる人材

思いやり

思いやりをもって協働し、
周囲と達成感・感動を
分かち合える人材

成長意欲に
あふれる
自立した人材

変化への対応

農業情勢の変化や
多様化するユーザーニーズ
にスピード感をもって
対応できる人材

専門性 技術力

高い専門性・知識・
技術力を追究して
いく人材

利用者の目線に立ち、
主体的に考え、
自発的に行動できる
人材育成に
取り組んでいます。



研修体系を充実化

求める人材像に近づくために、入社から3
年目までの期間を重要視し、受講研修を充
実させる事で、「仕事に取り組む姿勢・考え
方」の軸を作り上げます。



風通しの良い働きやすい職場環境

社員のために「伸び伸びと働ける職場」、
「働きがいのある職場」「活気あふれる職
場」を作るために日々取り組んでいます。



TEAM & COMMUNICATION.



ユーザ業務の
データ処理

農業経営、
JA経営を
サポートする
サービスの
提供

システムの研究・
開発普及

ユーザ向け
動画配信
サービス

私たちは
多様化する
ニーズに向き合い
これからも成長し続けます

ネットワークの
提供・維持管理

IT利用に
関する
教育指導

ユーザの
業務処理の
受託



INTERVIEW 1 Y.H

Q 学生時代に夢中だったこと
打ち込んでいたことは何ですか

A プロ野球選手を目標に、5歳から22歳まで続けた野球です。練習はとても辛かったですが、プロ野球選手という明確な目標があったのでやりきることが出来ました。

Q 当社に入社してよかったと感じることは何ですか

A 社内環境がととてもよく、困ったときは、同僚・上司の方たちがアドバイスをしてくれます。おかげで、自分1人で最後まで仕事をやりきることが出来るので、とてもやりがいを感じています。



Q オフの過ごし方を教えてください

A 近くの球場で草野球を観戦しています。今年は、釣りにも挑戦するなど、よりアクティブな活動をしたと思っています。

Q 就活中の学生へメッセージをお願いします

A 社会人は学生と違い、自分のために行動するのではなく、相手のために行動するところです。自信をもって「相手のことを考えた行動・発言」を心掛ければ、自ずと周囲から頼られる社会人になると思います。自分の夢に向かって頑張ってください。

INTERVIEW 2 N.S

Q 学生時代に夢中だったこと
打ち込んでいたことは何ですか

A 生態学の研究室に所属していたので、動植物の調査・研究に励んでいました。

Q 当社に入社して良かったと感じることは何ですか

A システムの構成やプログラミングについて学ぶことです。作ったプログラムが「どのように動くのか」を考えることが楽しいと感じています。



Q 仕事で挑戦してみたいことはありますか

A JAグループ北海道に貢献する新しいシステムや機能を開発したいです。

Q どのような後輩と一緒に仕事がしたいですか

A 分からないことを分からないと言える関係性をつくりたいです。



INTERVIEW 3 T.T

Q 現在担当されている仕事内容は何ですか

A システムの安定稼働に向けた取り組みとして、サーバーのメンテナンス作業やネットワーク管理、セキュリティ管理等を行っています。

Q 仕事を行う上で心掛けていることはありますか

A 小さな見落としやミスが大きなトラブルとならないよう、確認作業を徹底しています。

Q 大きな仕事を任されたら、どう乗り越えますか

A 先輩社員からのアドバイスや自己啓発によるスキル向上をしながら仕事を完遂したいと思います。



Q 就活中の学生へメッセージをお願いします

A 就活中、たくさんの情報が錯綜して脳が疲れたときは、一旦、筋トレをしてプロテインを飲みましょう。頑張る皆さんを応援しています！



INTERVIEW 4 R.T

Q 現在担当されている仕事内容は

A 主に利用ユーザからの問合せ対応や営業所の活動支援を行っています。

Q 挫折や失敗を経験したことはありますか

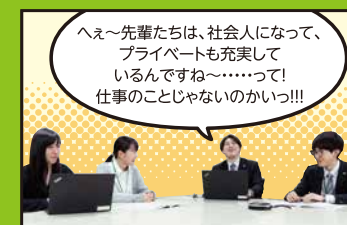
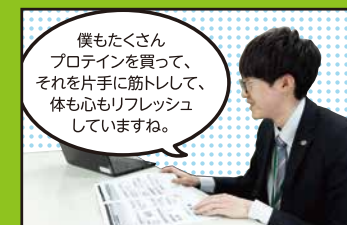
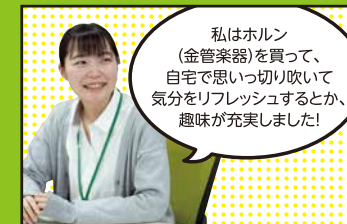
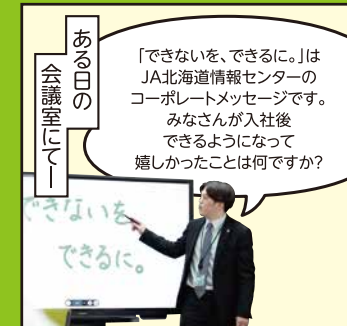
A 自分の確認不足で周りに迷惑をかけてしまったことです。上司や同僚からアドバイスをもらい解決することで、対応方法など様々なことを学ぶことができました。

Q 仕事を通して、自分のどのような部分が成長したと感じますか

A 相手の意思も尊重しながら問題解決に努める大切さを学び、それを意識しながら日々の業務に取り組んでいます。

Q 後輩ができたことでの心境の変化はありますか

A 後輩の考えや意見を聴くと、自身の視野も広がるので、ともに成長していけると感じました。





SDGs

SDGs 取組宣言

私たちのアクションプラン

だれでもできる、「地球（世界）への恩返し」

SDGsとは

SDGs(持続可能な開発目標)とは、“Sustainable Development Goals”の略です。

2030年までに、人類と地球にとって重要な分野での行動を促進し、持続可能でより良い世界を目指すため、すべての国や地域が共同で目指すべき国際目標を指します。

当社事業を通じて、SDGsの目標達成に貢献します。

取組事項①

営農支援・税務支援システムなどの開発と提供



●組合員の営農と生活をサポート



日々の事業活動の中で、「今できること」に着眼し社員一人ひとりの意識改革をもとに、SDGsの目標達成に貢献します。

取組事項②

リサイクル製品の活用 プラ製ファイルの削減



- 再生紙素材への転換
- 紙ファイルへの一部転換
- JAグループ北海道の一員としてフードロスへの取組みに貢献します
- フードロスペーパー「Kome-Kami」の活用
- バイオマスプラスチック「PLASHELLシート」の活用



取組事項③

エコバッグの活用(レジ袋削減) ペットボトルの仕分け(再利用)



●資源消費の削減・資源の有効活用



震災復興型カーボンオフセット用紙を使用することにより、CO₂削減事業ならびに東北経済復興を支援しております。震災復興型カーボンオフセット用紙はSDGs7項目、1・4・7・11・13・15・17に適応しております。



INTERNAL EFFORTS

社内の取組



情報は大切な財産

「情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS:ISO27001)」を取得し、高いセキュリティ水準を保つことが、事業運営の基本となっています。

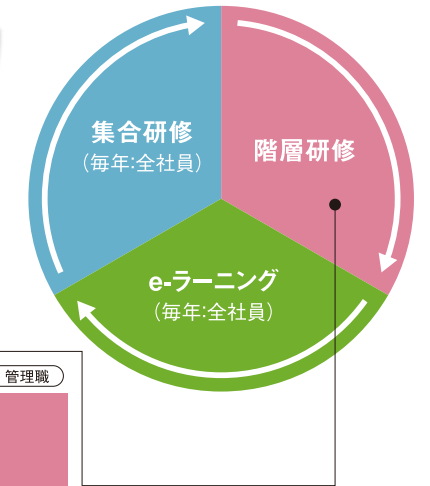


一人ひとりが責任者

コンプライアンス意識の浸透と定着に向けて、啓発活動や研修会などを積極的に実施しています。



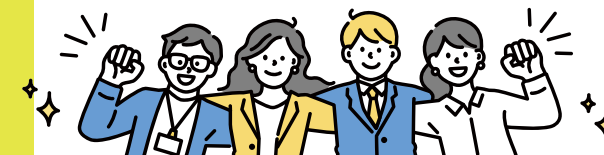
コンプライアンス研修体系



社員の気持ちをひとつにするために

“会社をより良くしていきたい”と考える熱意や想いを「クレドカード」にして、作成しました。

※クレド(Credo)とは、志、信条、約束を意味するラテン語です。



IN-HOUSE SYSTEMS

社内制度



勤務体系

就業時間



9時～17時

休憩時間



12時～13時

休日

土曜日、日曜日(完全週休2日制)、祝日
年末年始 (担当業務により、休日出勤がありますが、その場合は振替休日となります。)

休暇

有給休暇 初年度 10日 最高 20日 付与

リフレッシュ 10日 休暇

特別休暇 冠婚葬祭、産前産後休暇、出産休暇、育児休暇など

福利厚生



COMPANY DATA

会社データ



従業員数

63名



平均勤続年数

20年



平均年齢

42歳



平均
取得
日数
有給

8.7日



年間休日数



123日

月平均残業時間

21.2時間 (平均残業時間 254.1時間/年)

男女比

男性 7 女性 3

(2021年12月時点)